

## 令和2年度工学研究科博士課程後期課程 プレミアム・プログラム募集要項

工学研究科では、本研究科の博士課程後期課程に在籍する学生に対し、後期課程の早い段階（原則として1年次）にプレミアム・プログラムとして一定の期間（原則2ヵ月以上6ヵ月未満）海外留学させ、留学先で博士論文に関連する研究を行うとともに、英語力の向上や異文化の理解を図り、留学先での人的交流を深めることなどにより、当該学生に研究者としての資質向上の機会を与えている。

### 1. プレミアム・プログラムの内容

本研究科の博士課程後期課程在籍中の海外留学（原則として1年次における期間2ヵ月以上6ヵ月未満の留学）のための渡航費および滞在費の一部支援

### 2. 応募資格

- 1) 博士(後期)課程の1年次在籍者
- 2) 工学研究科運営会議で認められた者

### 3. 募集人数

若干名

### 4. 申請方法

- 1) 令和2年4月30日(木)を申請締切とする。
- 2) 申請書(書式は自由)を工学研究科学務課教務学生係に提出すること。
- 3) 申請書類として留学計画、受入先の承諾、業績を、日本語ないしは英語で提出する。

#### ①研究題目

#### ②氏名、所属、年齢、捺印

#### ③留学先(受入機関名、受入担当者名、受入先との関係)

#### ④期間(すぐに渡航する必要はない)

#### ⑤研究計画(いつまでに、どこまで研究するか)

#### ⑥研究業績(口頭発表、学術論文・講演論文等)

#### ⑦受入先からの受諾の手紙もしくはメール

#### ⑧申請書類には、指導教員と専攻長の承認を必要とする。

申請書の最後に、指導教員と専攻長の署名と捺印を必要とする。

#### ⑨内部進学者以外が応募する場合

- ・指導教員の推薦状を付けて応募すること。
- ・資格の審査後、結果を通知する。

## 5. 選抜方法

応募者は、指定された日時に英語で発表及び口頭試問を行う。

## 6. 報告義務

- 1) 帰国後、2週間以内に報告書を、日本語ないしは英語で提出すること。
- 2) 報告書（書式は自由）の内容は、以下の項目を満たすこと。
- 3) 研究題目
- 4) 氏名、所属、年齢、捺印
- 5) 留学先（受入機関名、受入担当者名、受入先との関係）
- 6) 期間
- 7) 研究実績（研究計画に対する実績評価）
- 8) 研究業績（留学期間中の口頭発表（受入先での発表も含む）、論文・著書）
  - ①受入先からのコメント
  - ②指導教員と専攻長の署名と捺印
- 9) 帰国後速やかに、一般公開の報告会で研究成果を報告すること。
  - ①報告会では、英語で留学先での成果と生活を報告し、質疑応答を受けること。
  - ②優秀な研究成果と認められる場合は、プレミアムアワードが授与される。